

地元で育った木材で快適な住み心地 かごしま材の長期利用の変化を五感で楽しむ家

S 様邸

南九州市



marukawa
マル川建設株式会社

■所在地 鹿児島県南九州市川辺町本別府2522-1
TEL 0993-56-1348
FAX 0993-56-0626
■緑の工務店登録番号：H23-209号
■かごしま材取扱店承認録番号：住建-102



ホームページ



3 大開口の窓で外と一体となるリビング。実際の面積よりも広く感じます



2 リビングとつながる自分たちだけの庭。週末には木陰で涼みながらバーベキューやキャンプを楽しめます



6 住んでからも物が整理されるようリビングに隣接して収納のバックヤードを用意。"片付けやすくのご家族目線で設計"



5 外からの視線が入らない位置に窓を配置。かごしま材を使用した快適空間で読書やヨガを楽しめます



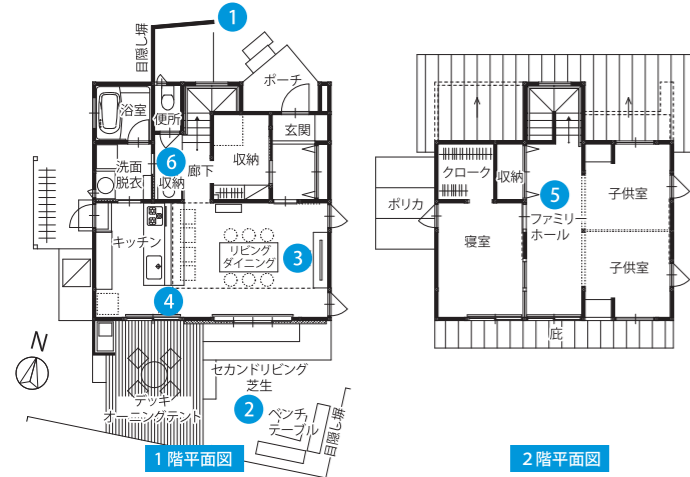
4 水廻りや玄関、物干しテラスの勝手口とつながるキッチン。短い動線で生活に余裕と楽しみが生まれます



1 道路からの視線を板塀でさえぎりながらも常緑の木々が来客者を優しく迎えます。周囲との調和を意識し、軒高を抑えた切妻屋根としました

FAMILY VOICE ファミリーボイス

初めて内覧したときに建売住宅とは思えない上質さとかごしま材の温もりに驚きました。コンパクトにまとめられた動線と適度な収納量があり生活の中で不便さを感じません。断熱性も高く、電気代も以前の住まいの半分以下です。住み心地、ランニングコストともに満足しています。



●家族構成/夫婦2人+子ども2人 規模/木造2階建て
●敷地面積/248.59㎡ 建築面積/55.48㎡ 延床面積/98.54㎡ ●竣工年月/2022年4月

かごしま木の家 ポイント

「地産地消」という言葉がありますが、その地方で採れた特産品が美味しく感じるのと同じで、地元で育った木は育った気候と同じ場所で使うことが最も適しています。これまでの経験からかごしま木の家は経年劣化や不具合が少ないです。地元の木を肌で感じてもらいながら、住まうご家族の目線になって1つ1つ思考し、満足いただける住宅を実現しました。

施工会社担当から



担当者 川原 大地

「地元で暮らしたいと考えている方に上質な住まいを提供したい」との思いからこの家づくりが始まりました。外と中を少しでも実用的に使えるように、また出掛けずとも楽しめる、「家」よりも少し先の存在となることを考えて取り組みました。

暮らす、遊ぶ、笑う
休日をより楽しく過ごせる場所
大自然に囲まれたキャンプも楽しいですが、自宅に居ながら、家族や友人とアウトドアライフを満喫するといった憧れの暮らしを実現したS様邸。日々の生活の中で手軽に「ソトメシ」が楽しめて、ハンモックやテントで遊び、夜は満点の星空が降り注ぐ中でゆったりと寛ぐ。屋外でありながらもプライベートな空間であり、休日をより楽しく過ごせる場所です。木々や草花から時の移ろいを感じ、心を豊かにする仕掛けも住まいのあちこちに。そんな「小さな世界観」をカタチにしました。75坪ほどの敷地ですが駐車スペースを4台分確保し、大人数が集まっても充分な間取り。外部からの視線を板塀で遮り、広いウッドデッキのある中庭は、自分たちだけのプライベート空間として気兼ねなく楽しめます。フェンスの周りには、季節ごとに表情を変える植栽や趣深い自然石が配置され、訪れる人を優しく迎える玄関アプローチも魅力です。もちろん扉もデッキもかごしま材を使用し、温もりと経年変化を五感で楽しめず。リビングは全開口の窓から明かりを取り入れ、窓を開けると外と中が一体となり、実際の面積よりも広く感じられる空間に。常に明るいキッチンからは水廻りや物干しスペースに直接アクセスできる動線に。リビングのバックヤードには出し入れしやすい収納スペースがあるため、常に整然とした状態をキープできます。実用的で楽しく過ごすことのできる暮らしを実現しました。